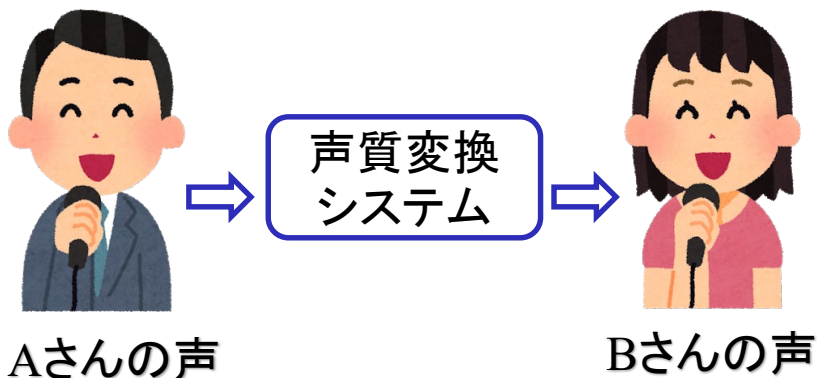


機械学習による音声・音響情報処理

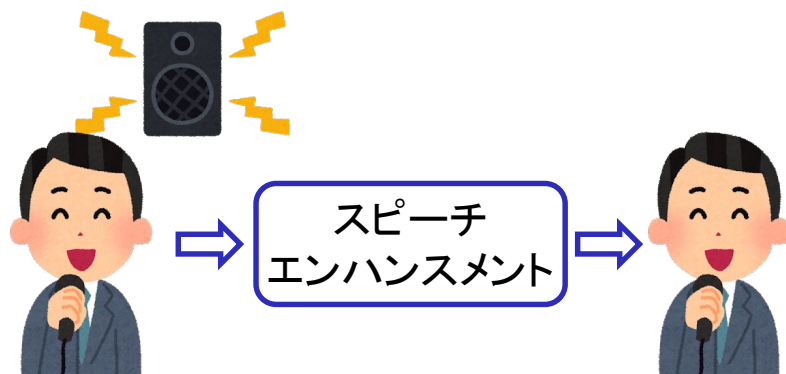
キーワード[音声認識・合成, 声質変換, 深層学習]

教授 小坂 哲夫

声質変換



スピーチエンハンスメント



聞きづらい音声を聞きやすい音声へ

内容:

音声をコンピュータで処理する技術を一般的に音声情報処理と呼んでいます。音声情報処理には、音声認識、音声合成、声質変換など広範な技術を含んでいます。当研究室では、このような音声に関する様々な研究に取り組んでいます。

技術のベースとなるのは機械学習で、最近話題の深層学習も機械学習の一種となります。高速演算が可能なGPUを備えたコンピュータを駆使して音声データを処理し、様々な技術の開発に取り組んでいます。

また産学連携についての成果としてレジャーダイバー用の水中トランシーバーの開発を行いました。従来ダイバー同士のコミュニケーションは手信号などによっていましたが、この製品により直接の会話が可能となりました。レジャーだけでなく水難救助でも活用されています。

アピールポイント:

深層学習などの機械学習を利用した音声、音響処理の技術開発を行っています。産学連携について現在は音による製品検査などに取り組んでいます。

分野: 情報工学
専門: 音声・音響情報処理

E-mail : tkosaka[at]yz.yamagata-u.ac.jp

Tel : 0238-26-3369

Fax : 0238-26-3369

HP : <https://speech-lab.yz.yamagata-u.ac.jp/>

